

# 令和2年度 第1回川口市文化財保護審議会 議事録

日 時：令和3年3月18日（木）

場 所：書面開催

出席者：青木 義脩、有元 修一、黒津 高行、後藤 治、鈴木 淳、鈴木 誠、田村 均、  
西沢 淳男、林 宏一、三田村 佳子

欠席者：なし

## 1 議事 会長、副会長の選出について

委員定数の過半数による出席（書面表決書の提出）があったことから、会議が開催されたものと認められた。

また、複数の委員より推薦があったため、下記の内容について表決いただいた結果、賛成が出席者の過半数を得られたことにより、下記のとおり決定された。

【内容】川口市文化財保護審議会（令和2年7月～令和4年6月）会長及び副会長

会長	有元 修一 委員
副会長	青木 義脩 委員

【表決結果】

賛成	10名
反対	0名

## 2 報告事項 令和2年度文化財保護事業報告について

下記の通り質疑・意見が提出された。

No.	質疑・意見	事務局回答
1	田中家住宅の土地の既存建物建設前の利用状況はわかるでしょうか。煉瓦塀バットレスの基礎を埋設するにあたって埋蔵文化財の確認が必要か検討するため確認願いたい。既に埋蔵文化財調査が計画されているのであれば不要です。	煉瓦塀建設以前の状況としまして、大正10年の洋館上棟式の写真が残っており、木塀の姿が確認できます。埋蔵文化財包蔵地にも入っておりませんので、発掘調査については計画しておりません。

2	<p>「エ 古文書等文献資料の調査ほか事業」の③【差間】森田家資料に関し、森田家の経歴（略歴）はどのようなもので、「商売関係書類」とは、いつ頃（明治期、昭和戦前期、同戦後期）のどのような商売（業種や取りあつかった商品の種類）や業態（小売、仲買、問屋または製造卸など）にかかわる史資料ですか。概略的特徴を教えてください。</p>	<p>森田家資料について、現在の当主の方は家の歴史についてはわからないとのことでしたが、寄贈された資料から明治期の一時期に雑貨店を営んでいた様子で、「明治 11 年 2 月 吉日 呉服売上記」・「明治 16 年 2 月 呉服薬種の事」・「明治 35 年 1 月 通」とあり千住青物市場からの仕入帳の 3 点があり、昭和 20 年代まで北足立郡大門村差間区長を務めており、多くが行政文書であります。</p>
3	<p>同⑤【差間】山崎家資料に関し、「織物商関係」の資料とは、いつ頃のどのような業態にかかわるものですか。概略的特徴を教えてください。</p>	<p>山崎家資料について、山崎家は大正期に織物商を営み、屋号を「ハタヤ」と呼ばれていた。現在の当主からの話しでは、古い紙類のものは廃棄処分して詳細は不明。寄贈された資料では「織物商山崎民五郎商店初荷風景写真」の 1 点のみで、この他は学校教育関係資料が中心となっています。</p>
4	<p>八幡木ばやしの伝承者確認調査について、10 年以上前の鳩ヶ谷市文化財保護審議会にて、「もう活動は不可能であるが、高齢の伝承者が一人だけ存命である。この方が亡くなった時点で指定を解除しよう。」という話があったと記憶しています。改めて確認の上、指定は解除すべきと思います。</p>	<p>昨年、最後の伝承者が亡くなったとの連絡があり、伝承者のいないことを確認後報告し、後日指定解除についてご審議いただきたいと思います。</p>